

漢字の読み書き②

氏名

組番

得点(100点)

点

1

次の(1)～(6)の文中の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(各10点／計60点)

(1) 率先して行動する。

(2) 株式の取り引きを行う。

(3) 混乱を收拾する。

(4) ミスを潔く認める。

(5) 重要な役割を担う。

(6) 多くの時間を費やす。

2

次の(1)～(8)の文中の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。(各5点／計40点)

(1) 期限をエンチヨウする。

(2) 法律をカイセイする。

(3) 病気がカイホウに向かう。

(4) 校庭をカイホウする。

(5) 朝早く目をサます。

(6) サめたお茶を飲む。

(7) 遠くに富士山をノゾむ。

(8) 試験にノゾむ。

ことわざ・慣用句①

氏名

組番

得点(100点)

点

1 次の(1)～(5)のことわざの意味として最も適切なものを後のア～カからそれぞれ選び、符

号で答えなさい。(各10点/計50点)

- (1) 泣き面に蜂 はち (2) 案ずるより産むが易し やす
 (4) 猫に小判 (5) 仏の顔も三度 (3) 善は急げ

ア いかに慈悲深い人でも繰り返し侮辱されれば我慢できない。
 イ 貴重なものを持っていても、持ち手によっては何の価値もないこと。
 ウ 幸運は人の力で呼び寄せることはできないので、あせらず時機を待っていたほうがよい。
 エ 良いと思ったことは、機会を逃さずすぐ実行するほうがよいということ。
 オ 物事はいざ実行してみれば、心配していたよりはたやすくうまくいくということ。
 カ 不幸や不運の上にさらに不幸なことが重なって起きること。

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |
| (4) |
| (5) |

2 次の(1)～(5)の慣用句の意味として最も適切なものを後のア～カからそれぞれ選び、符号

で答えなさい。(各10点/計50点)

- (1) お茶を濁す (2) さばを読む (3) 棚に上げる
 (4) 釘をさす くぎ (5) 二の足を踏む

ア 相手が約束を間違えたりしないように強く言うしておく。
 イ いいかげんなことでその場をつくらうてごまかすこと。
 ウ 悪い結果が予想され、決断をためらうこと。
 エ 数をごまかして言う。
 オ 新たな事態が展開するきっかけを他に先駆けてつくる。
 カ 問題として取り上げずほうっておく。

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |
| (4) |
| (5) |

故事成語・四字熟語 ①

氏名

組番

得点(100点)

点

1

次の(1)～(5)の故事成語の意味として最も適切なものを後のア～カからそれぞれ選び、番号で答えなさい。(各10点/計50点)

- (1) 杞憂きゆう 推敲すいこう (2) 虎の威を借る狐きつね (3) 背水の陣
- (4) 推敲 (5) 頭角を現す

ア 決死の覚悟で事に当たること。

イ 似たり寄つたりのこと。少しの違いだけで大差のないこと。

ウ いらざる心配。取り越し苦労。

エ 有力者の権勢をかさに着ていばる人のこと。

オ 才能や技術が人よりもすぐれて目立っていること。

カ 詩や文章の字句を何度も練り直して苦心すること。

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |
| (4) |
| (5) |

2

次の(1)～(5)の四字熟語の意味として最も適切なものを後のア～カからそれぞれ選び、番号で答えなさい。(各10点/計50点)

- (1) 五里霧中 (2) 单刀直入 (3) 優柔不断
- (4) 心機一転 (5) 無我夢中

ア 何かにすっかり心を奪われ、無意識のうちに行動すること。

イ まるで見当がつかない様子。

ウ 前置きを抜きにして、ただちに本題に入ること。

エ ぐずぐずしていて、物事ははっきり決めることができないこと。

オ あるきっかけから、心の持ちようががらりと変わること。

カ 自分で自分をほめること。

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |
| (4) |
| (5) |

類義語・対義語①

氏名

組
番

得点(100点)

点

1

次の(1)～(6)の語の類義語を答えなさい。(各10点/計60点)

(1) 案外 〓

(2) 許可 〓

(3) 回想 〓

(4) 永遠 〓

(5) 失意 〓

(6) 故国 〓

2

次の(1)～(8)の語の対義語を答えなさい。(各5点/計40点)

(1) 異性 〓

(2) 安全 〓

(3) 長所 〓

(4) 拡大 〓

(5) 確定 〓

(6) 賛成 〓

(7) 先輩 〓

(8) 過去 〓

口語文法①

氏名

組番

得点(100点)

点

1 次の(1)～(3)の文はいくつの文節からできているか。それぞれ数字で答えなさい。

(各10点/計30点)

- (1) 彼は合唱の練習にとっても熱心だった。
 (2) ああ、ここから出て静かなところに早く行きたいな。
 (3) 春になったので、山の雪が解け始めた。

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |

2 次の(1)～(3)の文の主語と述語をそれぞれ一文節で抜き出しなさい。(各5点/計30点)

- (1) 家に帰った僕を、母はやさしく笑顔で迎えた。
 (2) この木の陰は信じられないくらい涼しい。
 (3) 彼だけでなく、君までそんな冗談を言うのか。

| | | | |
|-----------|-----------|----|-----------|
| (3) 主語 | (1) 主語 | | (2) 主語 |
| | | 述語 | 述語 |

3 次の文章の空欄1～4に最も適切な語を補いなさい。(各10点/計40点)

単語は言語の最小単位であるが、これを分類すると、まず大きく分けて、自立語と付属語とに分けられる。自立語には、主語になる体言の 1 ・代名詞、述語になる用言の動詞・形容詞・ 2 、修飾語となる 3 ・連体詞、単語や文節・文などをつなぐ接続詞、独立語となる感動詞の九品詞がある。また、付属語には、 4 ・助動詞の二品詞があり、自立語と合わせ、十一品詞に分けられる。

| |
|---|
| 1 |
| 2 |
| 3 |
| 4 |

故事成語・四字熟語 ③

| | |
|----------|--------|
| 氏名 | 組 番 |
| 得点(100点) | |
| 点 | |

1 次の(1)～(5)の空欄に当てはめるのに最も適切な故事成語を後のア～クからそれぞれ選び、符号で答えなさい。(各10点/計50点)

- (1) 会社の経営方針を批判したため、社長の 。
- (2) 彼女は小学校のころからピアニストとしての 。
- (3) この議論は専門家によって言い尽くされており、いまさら を付け加える必要はない。

- (4) 今場所は大関にとってまさに となるだろう。
- (5) 甲子園出場は、プロ野球志望の選手にとってまさに だ。

- | | | | | | |
|---|------------------------|---|-----------------------------|---|-------|
| ア | 蛇足 | イ | 頭角を現した | ウ | 五十歩百歩 |
| エ | 背水の陣 | オ | 逆鱗 <small>げきりん</small> に触れた | カ | 登竜門 |
| キ | 推敲 <small>すいこう</small> | ク | 他山の石 | | |

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |
| (4) |
| (5) |

2 次の(1)～(5)の空欄に適切な語を入れて、下の意味の四字熟語を完成させなさい。
(各10点/計50点)

- (1) 兩得 一つのことと同時に二つの利益を得ること。
- (2) 天外 まったく思いもよらないような風変わりなこと。
- (3) 同音 多数の人が口をそろえて同じことを言うこと。
- (4) 自得 自分の行いの報いを自分で受けること。
- (5) 絶命 どうしても逃れられない困難な立場にあること。

| | |
|-----|-----|
| (4) | (1) |
| (5) | (2) |
| | (3) |

漢字の読み書き ⑮

氏名

組番

得点(100点)

点

1 次の(1)～(6)の文中の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(各10点／計60点)

(1) 森林を伐採する。

(2) 生命の息吹を感じる。

(3) 広く噂が流布する。

(4) 流木が波間に漂う。

(5) 生年月日を偽る。

(6) 筆記用具を携える。

2 次の(1)～(8)の文中の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。(各5点／計40点)

(1) 今年のホウフを語る。

(2) シユミは読書だ。

(3) シンケンに勉強する。

(4) 日本代表のオウエン団。

(5) 家の周りのセマイ路地。

(6) 日用雑貨をアキナう。

(7) 胸をソらす。

(8) 木の枝がタれ下がる。

れ

漢字の読み書き①6

氏名

組
番

得点(100点)

点

1 次の(1)～(6)の文中の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(各10点/計60点)

(1) 大願が成就する。

(2) 彼は生粋の江戸っ子だ。

(3) ピアノの美しい旋律。

(4) 彼の言い方が気に障る。

(5) 言外の意を悟る。

(6) 対戦相手の連勝を阻む。

2 次の(1)～(8)の文中の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。(各5点/計40点)

(1) 夏のキユウカを楽しむ。(2) 審判にコウギする。(3) チツジヨを乱す。(4) 観客がハクシユした。(5) モツパら勉強に打ち込む。(6) ホガらかに笑う。(7) コップに水をソソぐ。(8) 全力をカタムける。

類義語・対義語 ③

氏名

組
番

得点(100点)

点

1

次の(1)～(6)の語の類義語を答えなさい。(各10点/計60点)

(1) 節約
⇓(2) 平素
⇓(3) 遺憾
⇓(4) 具体
⇓(5) 欠点
⇓(6) 落胆
⇓

2

次の(1)～(8)の語の対義語を答えなさい。(各5点/計40点)

(1) 玄人
⇓(2) 遺失
⇓(3) 単純
⇓(4) 入院
⇓(5) 許可
⇓(6) 出発
⇓(7) 清潔
⇓(8) 愉快
⇓

まとめテスト①

氏名

組番

得点(100点)

点

1 次の(1)～(4)の文中の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。また、(5)～(8)の文中

の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。(各5点/計40点)

(1) 率^レ先^ニして練習する。

(2) 先祖を供^レ養^スする。

(3) 重^ク責^ムを担^ウう。

(4) 健^クやかな精神を育^ムむ。

(5) イギのある事業だ。

(6) ゲ^ンミツに確^カ認^スする。

(7) 野^ウ球^ウ部^ウ主^ウ将^ウをツト^メめる。

(8) 準^ビ備^シて試^シ験^シにノゾ^ムむ。

2 次の(1)～(6)の空欄に当てはめるのに最も適切な言葉を後のア～コからそれぞれ選び、符

号で答えなさい。(各10点/計60点)

(1) 彼にそのような忠告をしても だよ。

(2) 大災害にその程度の援助金では だ。

(3) 逆転につぐ逆転で、 試合だった。

(4) そのひと言を言ったばかりに上司の。

(5) いまだに解決策が見つからず だ。

(6) 彼はで、いつまでたっても決断しない。

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| (5) | (3) | (1) |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| (6) | (4) | (2) |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

- ア 手に汗を握る イ 五里霧中 ウ 矛盾 エ 馬の耳に念仏 オ 焼け石に水
 カ 二の足を踏む キ 逆鱗げきりんに触れた ク 杞憂きゆう ケ 優柔不断 コ お茶を濁す